

GK日本語学校は、進学コースで、卒業後は専門学校や大学への進学を目指しています。進学のための日本語教育だけではなく、学んだ日本語が実生活につながっていることを実感してもらえるように、総合活動という時間を授業として設けています。

今月は「幸せって何だとう」という発表、水間鉄道の運転体験と社員へのインタビュー、「日本人の働き方」についてのアンケート発表、うどん打ち体験とうどんを使ったオリジナルレシピのプレゼンテーション、社会貢献の家での交流会などを行いました。

校内での発表には多くの社員が見に来て、質疑応答や意見交換が行われました。総合活動を通して、異文化交流が促進され、学生と社員双方にとって非常に有意義な時間となりました。









